



沼田市立利根小学校だより No9

しゃくなげ



気づき 考え 実行し 一人一人の輝く笑顔
元気あふれる利根小学校

10月朝礼から 『かなしい ゆでガエル』

これは、蛙を熱湯の中に入れるとすぐに飛び跳ねて逃げ出すが、ぬるま湯から徐々に温度を上げていくと水温の上昇に気づかず茹でられ死んでしまうという話（寓話）です。行動心理学で、人間は環境適応能力が高いため、ゆっくりと進む環境の変化には気づきにくく、気が付いた時には手遅れになるということを表しています。

実はこのお話は、「いたずらをする」「ものを隠す」「悪口を言う」「人のものを勝手に使う」など「そのくらいいいじゃない。小さな事だよ」と言って平気で悪いことをしてしまうお話と同じなのです。小さな事だから少しぐらい悪いことをしてもいいじゃないかという考えは、ぬるま湯につけて少しずつ熱していくのと同じなのです。はじめは、軽い気持ちで相手をちょっと困らせたいだけなのかもしれません。でもそういう気持ちがどんどん自分の心の中で膨らむと、感覚が麻痺していき、相手が嫌がることや、傷つくことを平気で行うようになってしまい、もっと悪いことをするようになります。先生達が、小さなことでもよくない行為を注意するのは、悲しいゆでガエルになってほしくないためです。些細な事、小さなことと思わず、「やってはいけないことは、決してしない」という気持ちで毎日を過ごしてほしいと思います。



6年 修学旅行 10月17日(火) 18日(水)

6年生は、鎌倉と八景島シーパラダイスへ修学旅行に行ってきました。2日とも快晴で大変充実した楽しい思い出となる修学旅行だったと思います。

1日目の鎌倉では、各班ごとに円覚寺、鶴岡八幡宮、小町通り、長谷寺、高德院（大仏）を散策したり、見学したりしました。時間的に余裕もあり、どの班も昼食は事前に決めていたお店でしっかり食べることができました。

2日目の八景島シーパラダイスは、朝の散歩から始まり、バイキングでのおいしい朝食、アシカのレオ君と担任との見事な輪投げ、そして数々のアトラクションと買い物と全員が修学旅行を満喫していました。2日間6年生の元気なパワーと主体性に感心しました。



5年 東京旅行 10月19日(木)

5年生は、東京旅行で国立科学博物館と上野動物園へ行ってきました。国立科学博物館では、日本の動植物や地球の成り立ちについて学習できました。普段は見ることのできない数々の展示物に興味津々でした。

上野動物園では、人気のパンダやハシビロコウなどを見学できました。天気もよく、楽しい東京旅行となりました。



3・4年バス旅行(前橋方面) 10月11日(水)

3・4年生は、前橋方面で県立少年科学館と群馬県警察本部へ行ってきました。

科学館の展示物や液体窒素の実験に目を丸くして驚き、プラネタリウムの美しい夜空の星に歓声を上げていました。

群馬県警察本部では、通信指令課で110番がかかるとどうなるか、交通指令室でどのように安全を見守っているかなど見学し、貴重な体験ができました。



1・2年バス旅行(みなかみ方面) 10月12日(木)

1・2年生は、みなかみ方面で、水紀行館と矢瀬親水公園へ行きました。

沼田駅から水上駅までは電車に乗りました。自分で切符を買ったり、駅のホームで電車を待ったりと初めての体験がたくさんありました。

最後は、公園で思いっきり遊んで、みんなでおいしいソフトクリームを食べました。



10月 フォトギャラリー



「石田先生 研究授業」



「音楽集会 富澤 優夏さん」



「5年 川の観察」



「校長室の窓から」(10/10撮影)

秋の空があまりにきれいで思わず撮影しました。この6日後に、イギリスから今井康陽さんが日本の学校体験という形で3年の教室にやってきました。短い期間でしたが、皆が声をかけてくれて、楽しく過ごせたようです。休み時間は、花いちもんめで盛り上がっていました。この秋の空のように澄んだ心と相手を思いやる心をいつまでももち続けて欲しいと思いました。